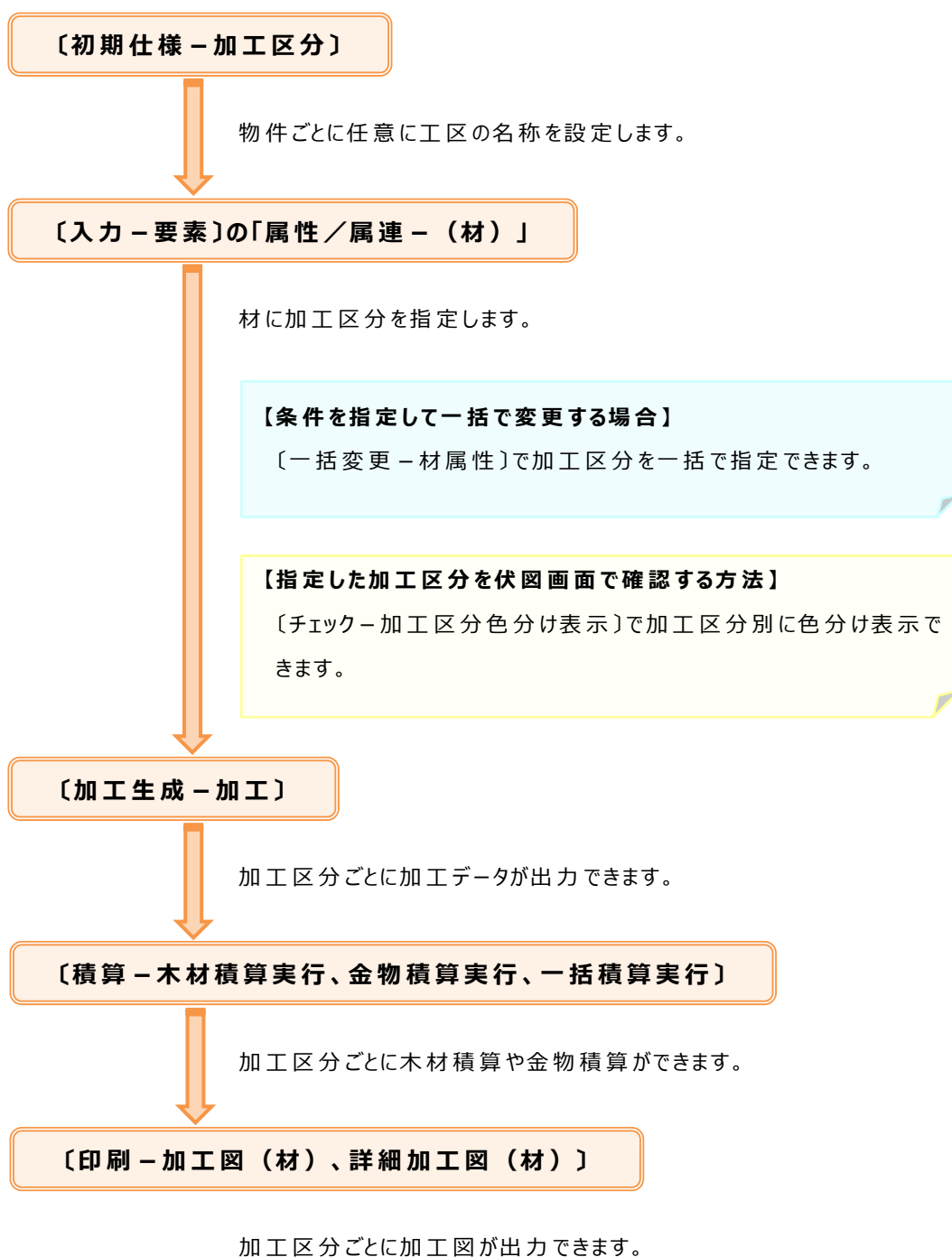


材属性に加工区分を追加

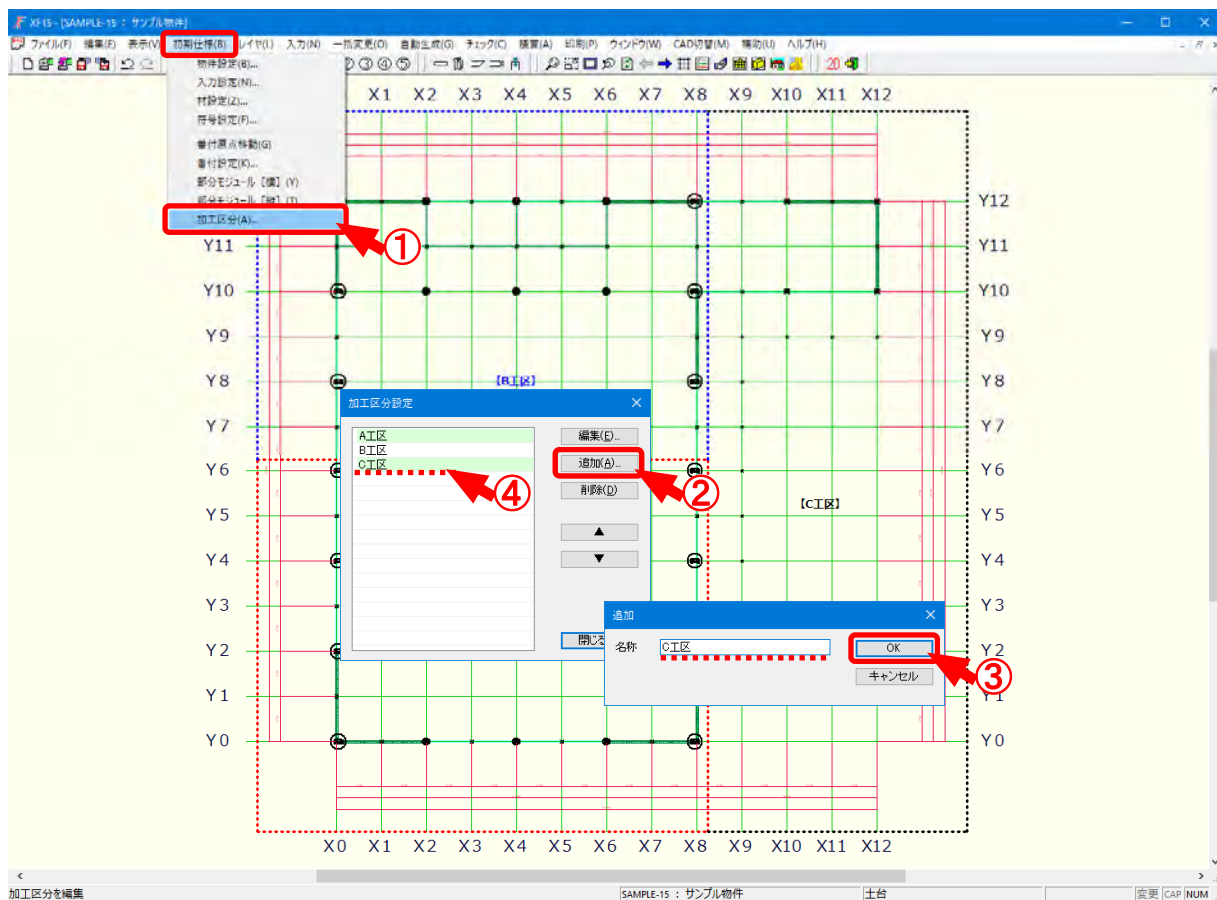


材に加工区分を指定できます。木材積算、金物積算、加工図、加工データを分けて出力でき、工区分けや加工ライン分けなどに活用できます。

<入力手順>



初期仕様—加工区分



初期仕様—加工区分では、物件ごとに任意の名称で工区を分けます。
分け方の名称が変わる工区名、加工機名、加工工場名に対応できます。

- ① 「初期仕様—加工区分」をクリックします。
- ② 「加工区分設定」の画面が表示されます。
「追加」をクリックします。
- ③ 「追加」の画面が表示されます。
「名称」で加工区分の名称を設定し、「OK」をクリックします。
- ④ 「加工区分設定」の画面に加工区分が追加されます。

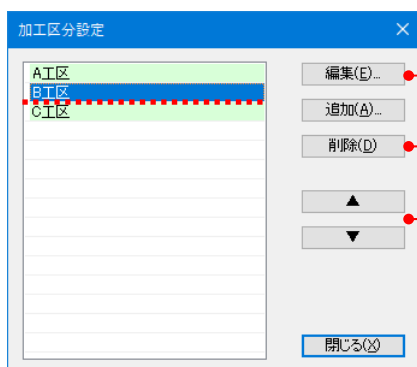
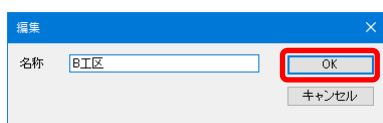


〔入力—要素〕の「属性／属連—横架材／柱—（材要素）」で横架材や柱に加工区分を指定します。

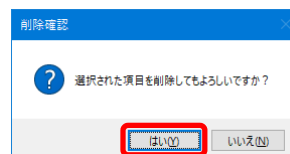
初期仕様—加工区分

＜設定一覧画面＞

登録された加工区分名称を選択し、「編集」をクリックします。
「編集」の画面が表示されますので、加工区分名称を設定します。
「OK」をクリックします。
既に登録された加工名称の変更ができます。

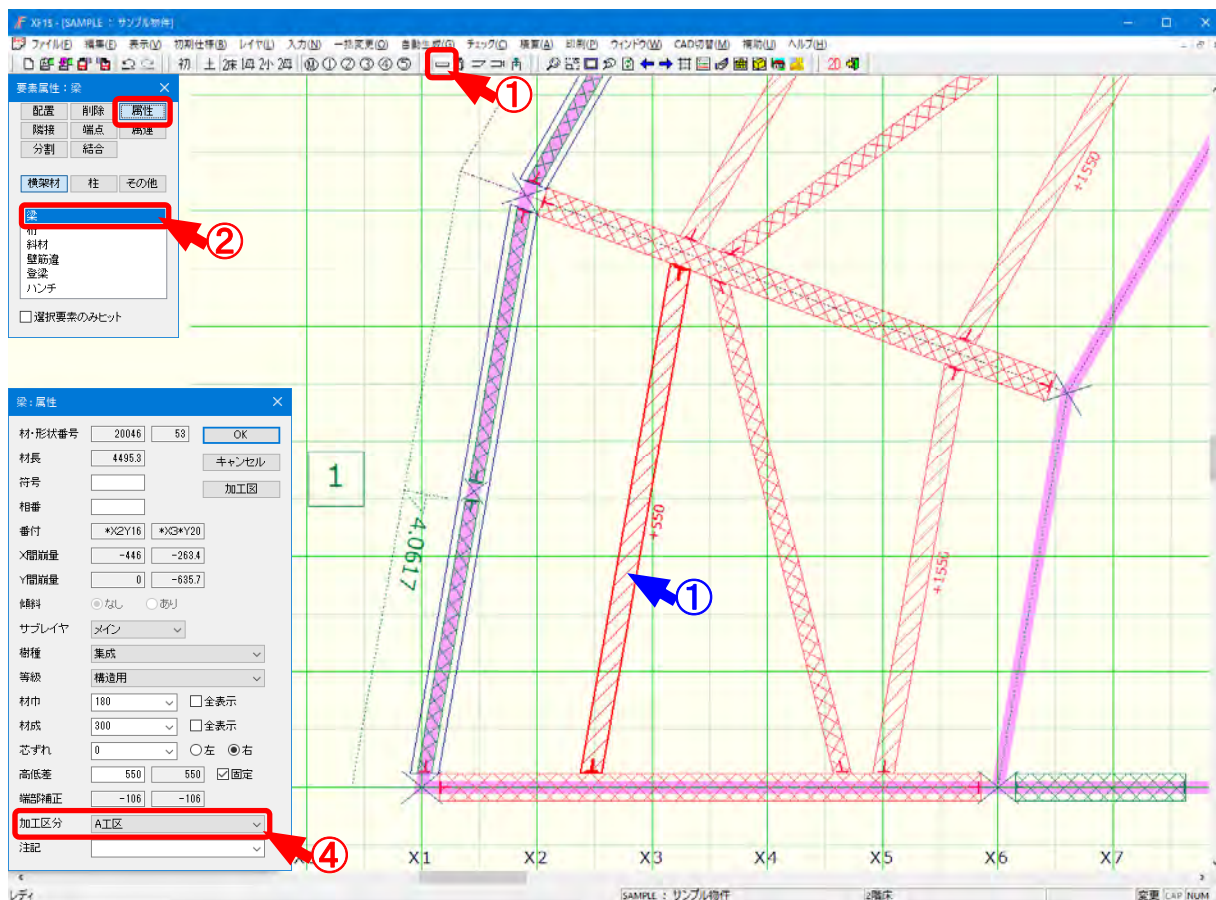


登録された加工区分名称を選択し、「削除」をクリック
します。
「削除確認」の画面が表示されますので、「はい」をク
リックします。
選択した加工区分名称が削除されます。




「▲」「▼」をクリックすると、加工区分の名称が並び
替えできます。
CtrlキーやShiftキーで複数選択して並び替
えもできます。
材属性や属連、木材積算、金物積算、加工図出力、加工
データ出力時に加工区分を選択した際、名称が並び替え
た順序で表示されます。

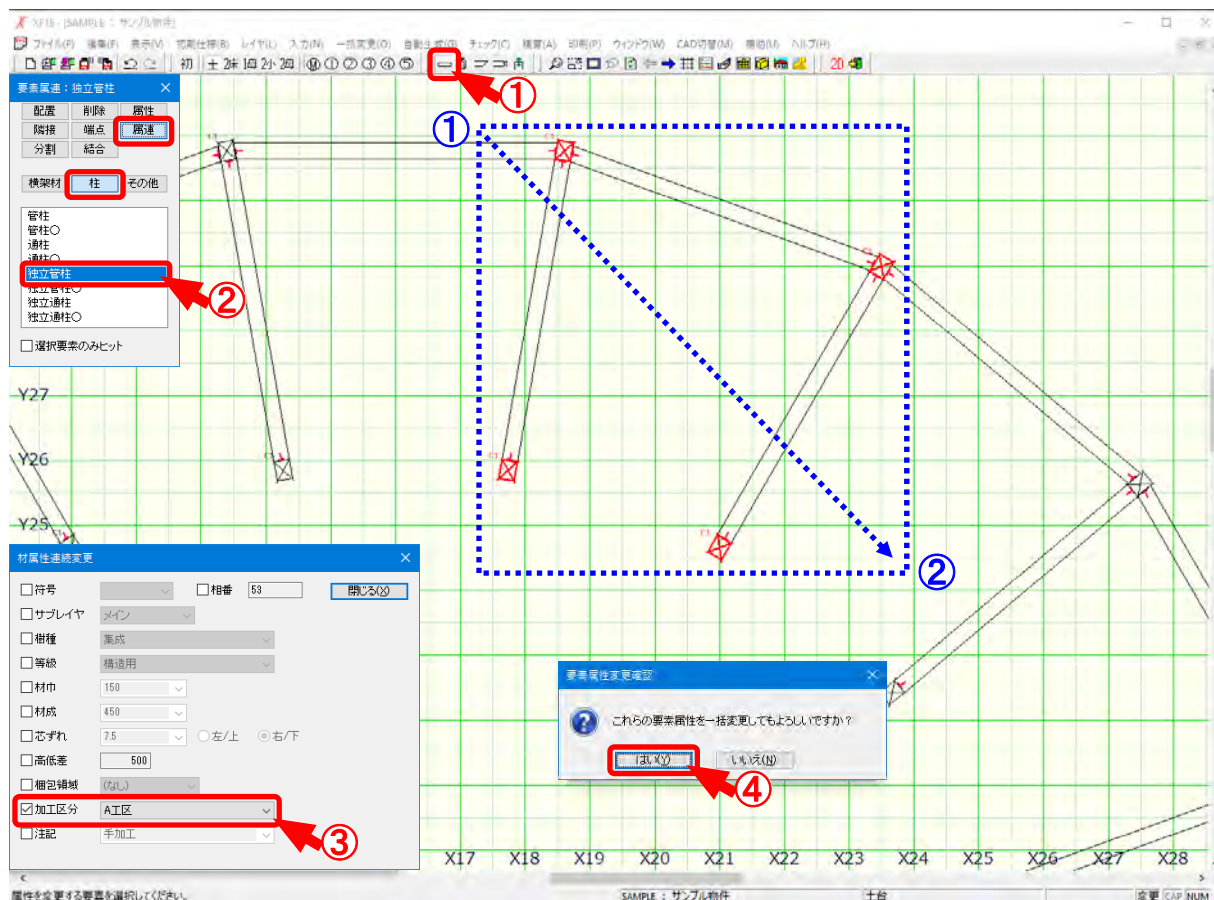
入力—要素—属性／材




入力—要素—属性／材では、材の属性から加工区分を設定します。

- ①  をクリックするか、〔入力—要素〕をクリックします。
- ② 「要素」の画面が表示されます。「属性—横架材／柱」をクリックし、材要素を選択します。
 ※ 「選択要素のみヒット」にチェックをつけると、選択中の材要素（材種）のみが伏図画面上で選択できます。
 「選択要素のみヒット」にチェックをつけていない場合は、選択中の材要素（材種）以外の材も伏図画面上で選択できます。
- ③ 属性を変更する材（①）を選択します。
- ④ 「属性」の画面が表示されます。
 加工区分を選択して設定します。
 〔初期仕様—加工区分〕で設定した加工区分が選択できます。

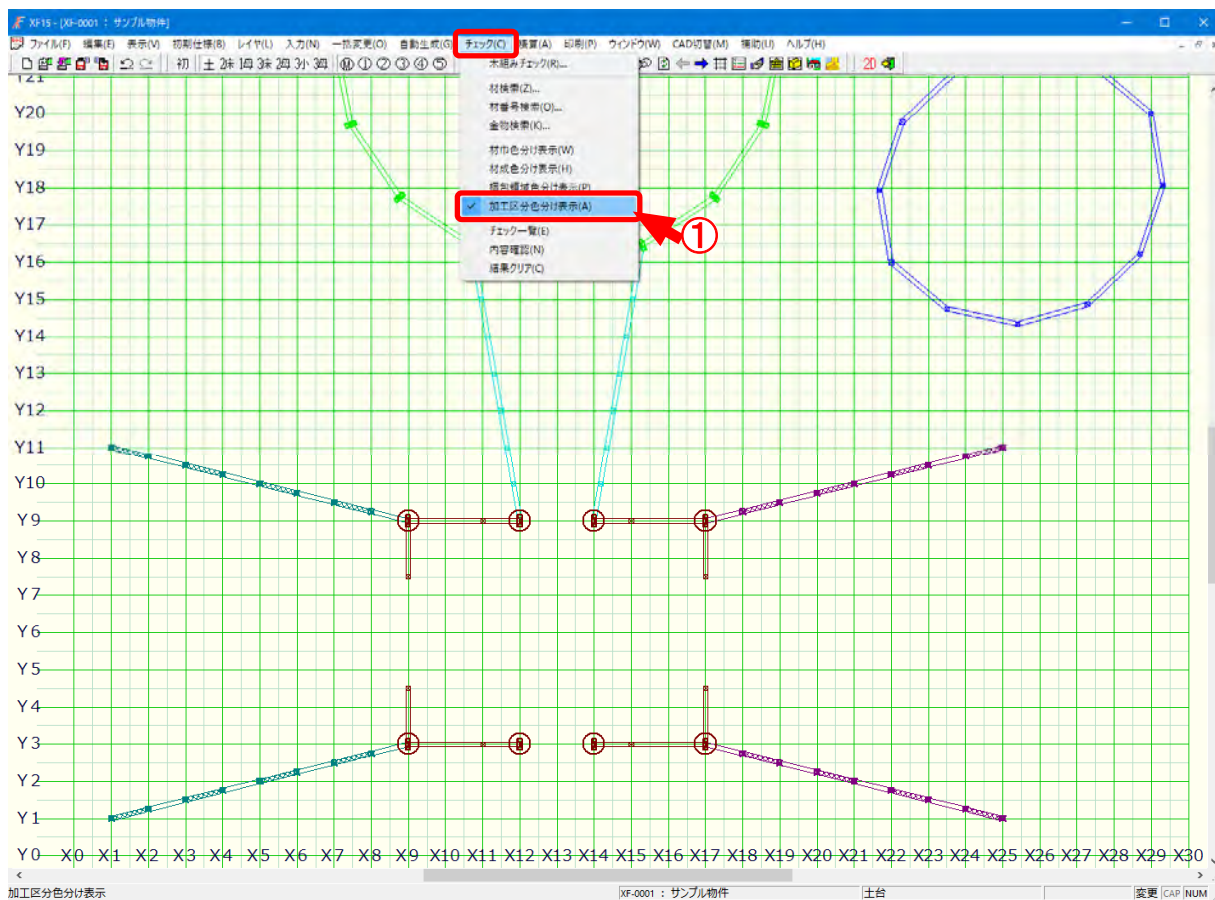
入力—要素—属連／材



入力—要素—属連／材では、指定した材の属性を連続で変更します。

- ①  をクリックするか、〔入力—要素〕をクリックします。
- ② 「要素」の画面が表示されます。「属連—横架材／柱」をクリックし、材要素を選択します。
- ③ 「材属性連続変更」の画面が表示されます。
 「加工区分」にチェックをつけ、選択します。
 配置された材の加工区分を一括で変更します。
 〔初期仕様—加工区分〕で設定した加工区分が選択できます。
- ④ 配置された材をクリックすると、材の属性（加工区分）が変更されます。
 また、①～②点を対角にドラッグして選択すると、「要素属性変更確認」の画面が表示されます。「はい」をクリックすると、範囲選択した材を一括で属性（加工区分）変更できます。
 ※ 変更された材属性は、〔入力—要素〕の「属性—横架材／柱」で確認できます。

チェッカー加工区分色分け表示



チェッカー加工区分色分け表示では、加工区分別に色分け表示されます。

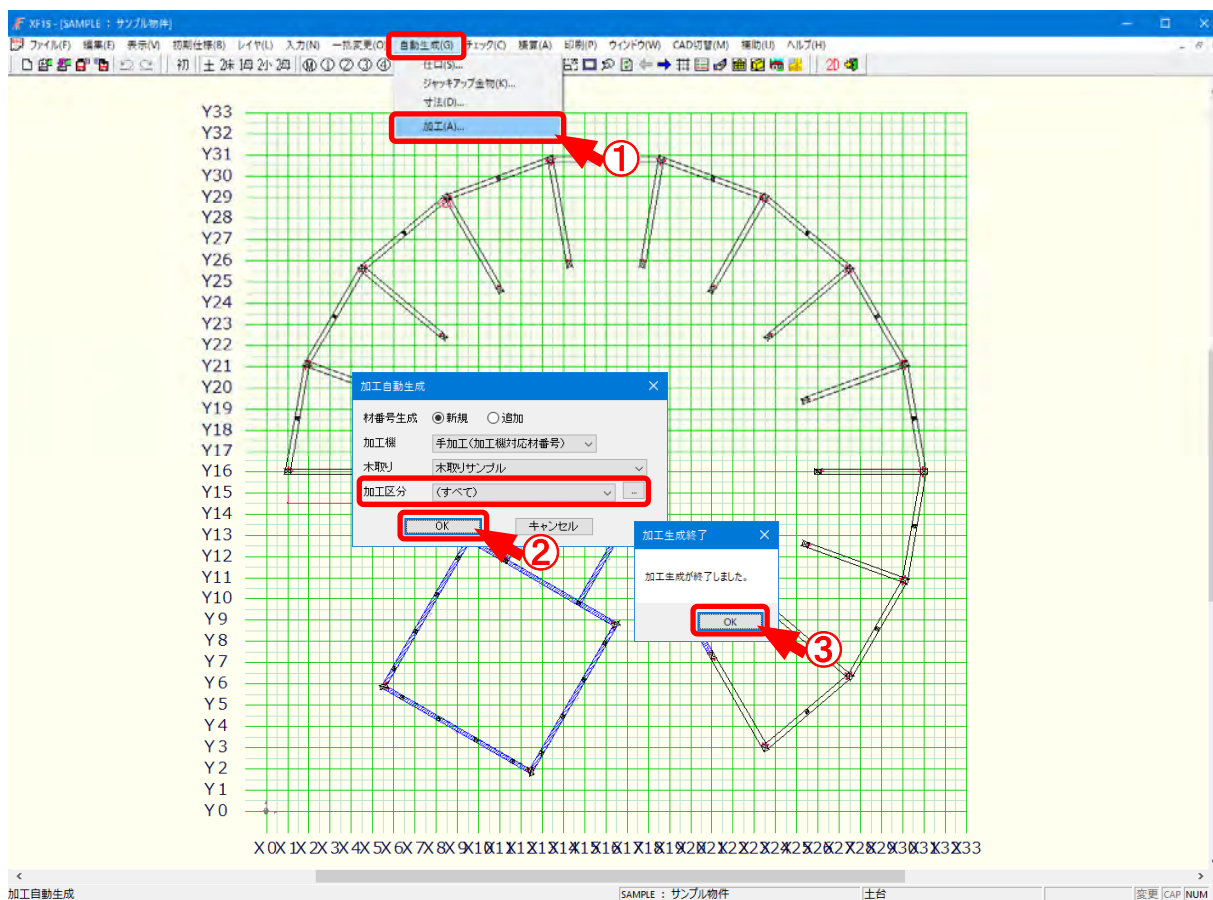
① [チェッカー加工区分色分け表示]をクリックします。

[入力-要素]の「属性/属連-横架材/柱-(材要素)」で横架材や柱に振り分けた加工区分別に色分け表示されます。

[補助-マスター編集]の「表示設定-共通設定-チェッカー色分け設定-加工区分」で色を変更することができます。

※ 加工区分別に色分け表示をしている状態で[印刷-伏図]を実行すると、入力画面と同様に色分けして印刷されます。

自動生成—加工



自動生成—加工では、加工区分ごとに加工データを出力します。

① 「自動生成—加工」をクリックします。

② 「加工自動生成」の画面が表示されます。

「加工区分」を選択して「OK」をクリックすると、加工区分ごとに加工データを出力できます。

「初期仕様—加工区分」で設定した加工区分が選択できます。

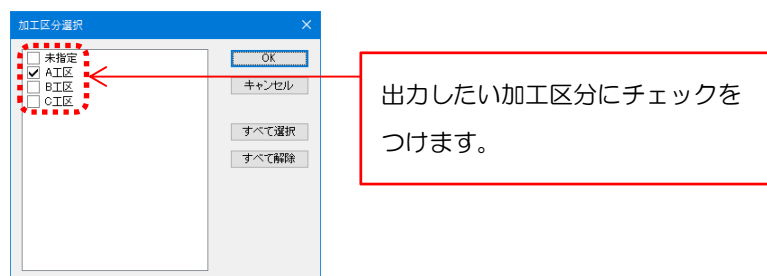
「(すべて)」を選択すると、加工区分を区別せずに出力されます。

「(未指定)」を選択すると、加工区分を指定していない材が出力されます。

加工区分を複数選択する場合は、 をクリックします。

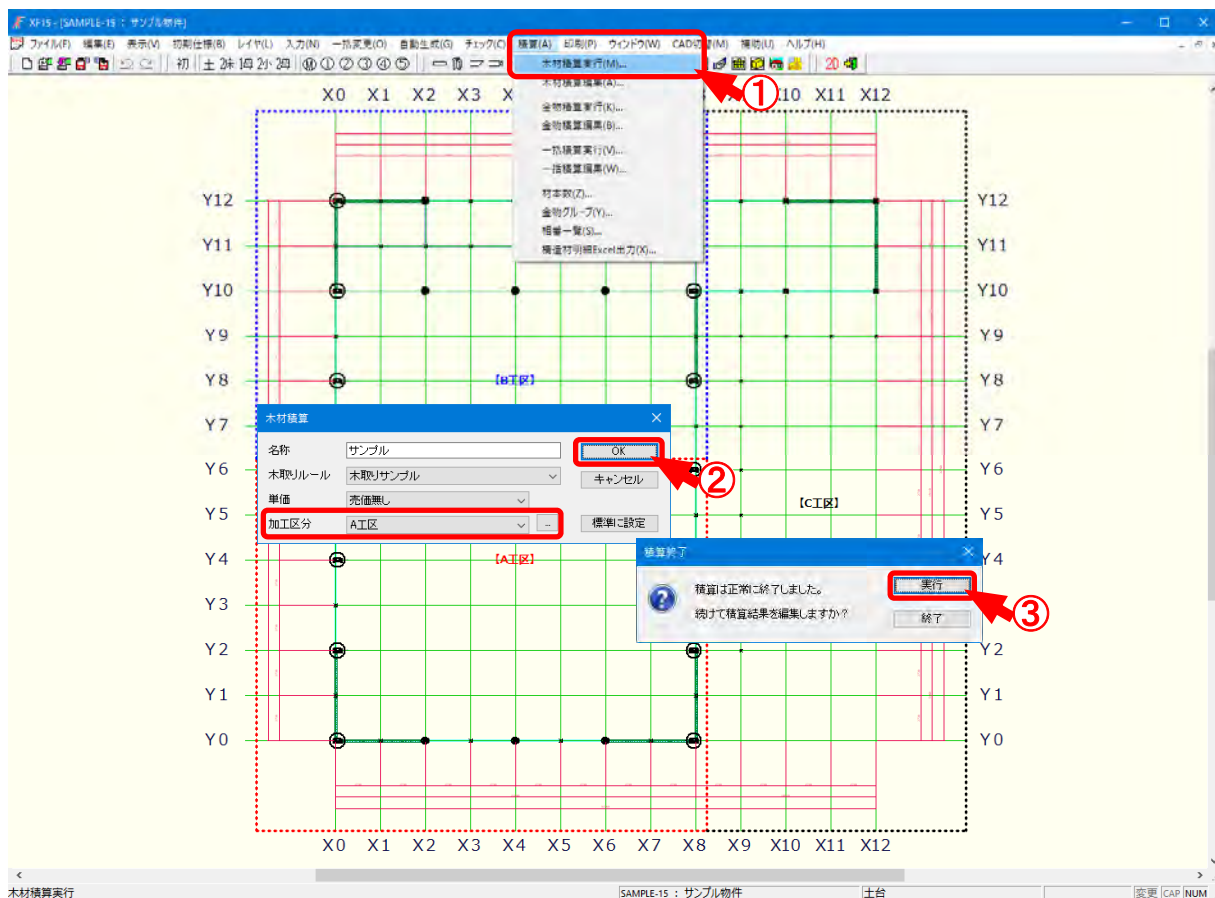
「加工区分選択」の画面が表示されますので、加工区分にチェックをつけ、「OK」をクリックします。

自動生成—加工



- ③ 加工生成が終了し、「加工生成終了」の画面が表示されますので、「OK」をクリックします。
エラーがある場合は、メッセージが表示されます。
- ※ エラー項目を選択しダブルクリックすると、エラー箇所を表示します。
エラー箇所を修正した場合は、再度加工生成を実行してください。

積算一木材積算実行



積算一木材積算実行では、加工区分ごとに木材の積算を行います。

① 「積算一木材積算実行」をクリックします。

② 「木材積算」の画面が表示されます。

「加工区分」を選択し、「OK」をクリックします。

「初期仕様－加工区分」で設定した加工区分が選択できます。

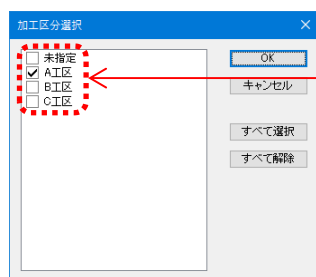
「(すべて)」を選択すると、加工区分を区別せずに積算されます。

「(未指定)」を選択すると、加工区分を指定していない材が積算されます。

加工区分を複数選択する場合は、 をクリックします。

「加工区分選択」の画面が表示されますので、加工区分にチェックをつけ、「OK」をクリックします。

積算—木材積算実行



積算したい加工区分にチェックを
つけます。

- ③ 「積算終了」の画面が表示されます。
 選択した加工区分ごとに木材積算が実行されます。
 「終了」をクリックすると、木材積算が完了します。
 ※ 「実行」をクリックすると、木材積算が完了し、「木材積算編集」の画面が表示されます。
 木材積算結果を確認することができます。

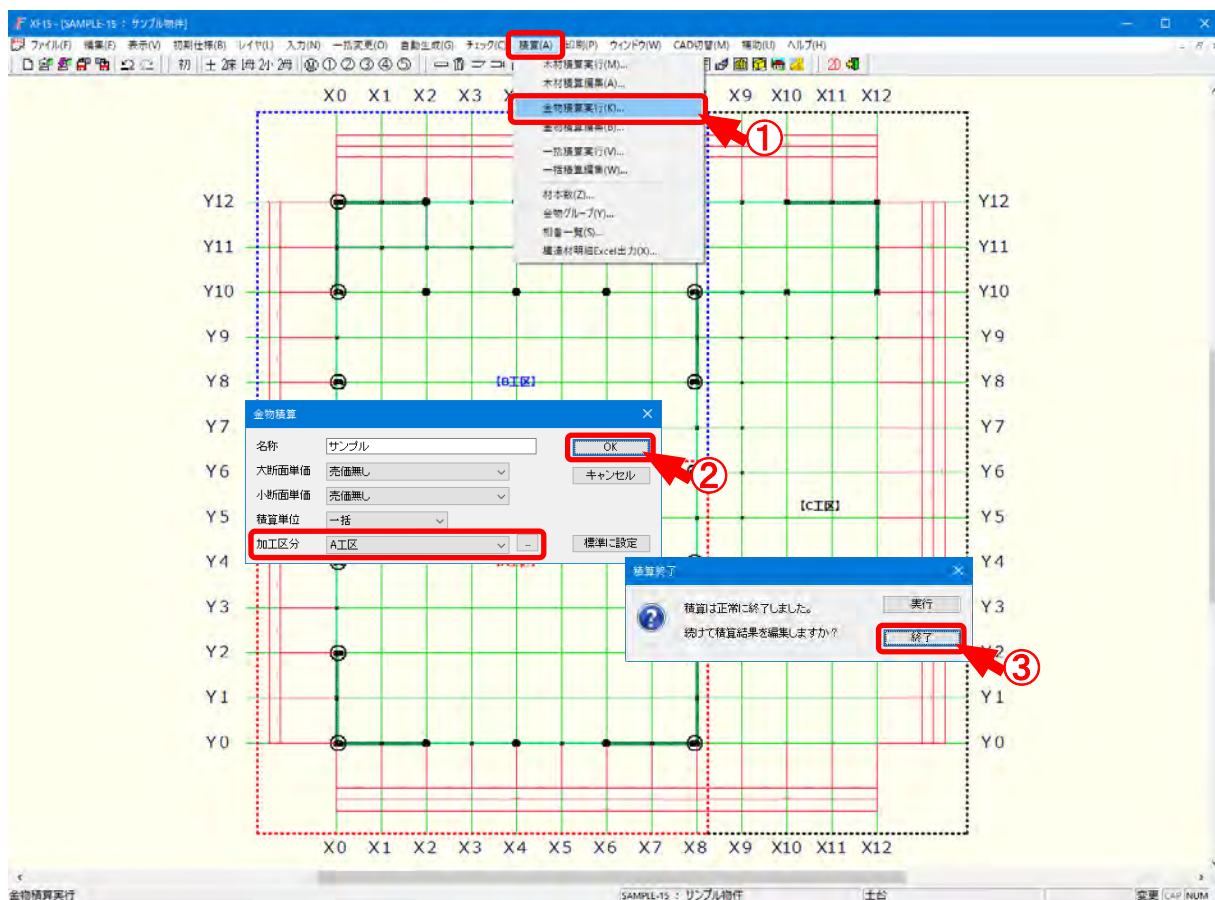
<加工区分別木材積算結果>

加工区分ごとに木材積算した結果から積算書、木取表、発注書が印刷できます。

区分	樹種	等級	W	H	L	本数	木取長	木取内容
2階横架材	欧州赤松集成材	E105-F300	240	450	5000	2	4960	1137(4960)
							4960	1139(4960)
							5200	1117(5200)
							5200	1118(5200)
							5200	1119(5200)
							5200	1120(5200)
							5200	1121(5200)
							5200	1122(5200)
2階横架材	欧州赤松集成材	E105-F300	240	450	6000	8	5200	1123(5200)
							5200	1124(5200)
							5200	1125(5200)
							5200	1126(5200)
							5200	1127(5200)
							5200	1128(5200)
							5200	1129(5200)
							5200	1130(5200)
3階横架材	欧州赤松集成材	E105-F300	240	450	6000	8	5200	2108(5200)
							5200	2109(5200)
							5200	2110(5200)
							5200	2111(5200)
							5200	2112(5200)
							5200	2113(5200)
							5200	2114(5200)
							5200	2115(5200)
1階柱	欧州赤松集成材	E95-F315	150	150	3000	10	2690	5035(2690)
							2690	5036(2690)
							2690	5037(2690)
							2690	5041(2690)
							2690	5045(2690)
							2690	5049(2690)
							2690	5053(2690)
							2690	5057(2690)
							2690	5061(2690)
							2690	5065(2690)

2019年 2月 4日
11時 59分 42秒
Page 1

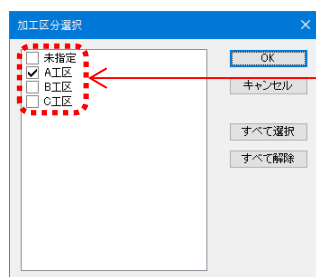
積算—金物積算実行



積算—金物積算実行では、加工区分ごとに金物の積算を行います。

- ① 「積算—金物積算実行」をクリックします。
- ② 「金物積算」の画面が表示されます。
「加工区分」を選択し、「OK」をクリックします。
「初期仕様—加工区分」で設定した加工区分が選択できます。
「(すべて)」を選択すると、加工区分を区別せずに積算されます。
「(未指定)」を選択すると、加工区分を指定していない金物が積算されます。
加工区分を複数選択する場合は、 をクリックします。
「加工区分選択」の画面が表示されますので、加工区分にチェックをつけ、「OK」をクリックします。

積算一金物積算実行



積算したい加工区分にチェックを
つけます。

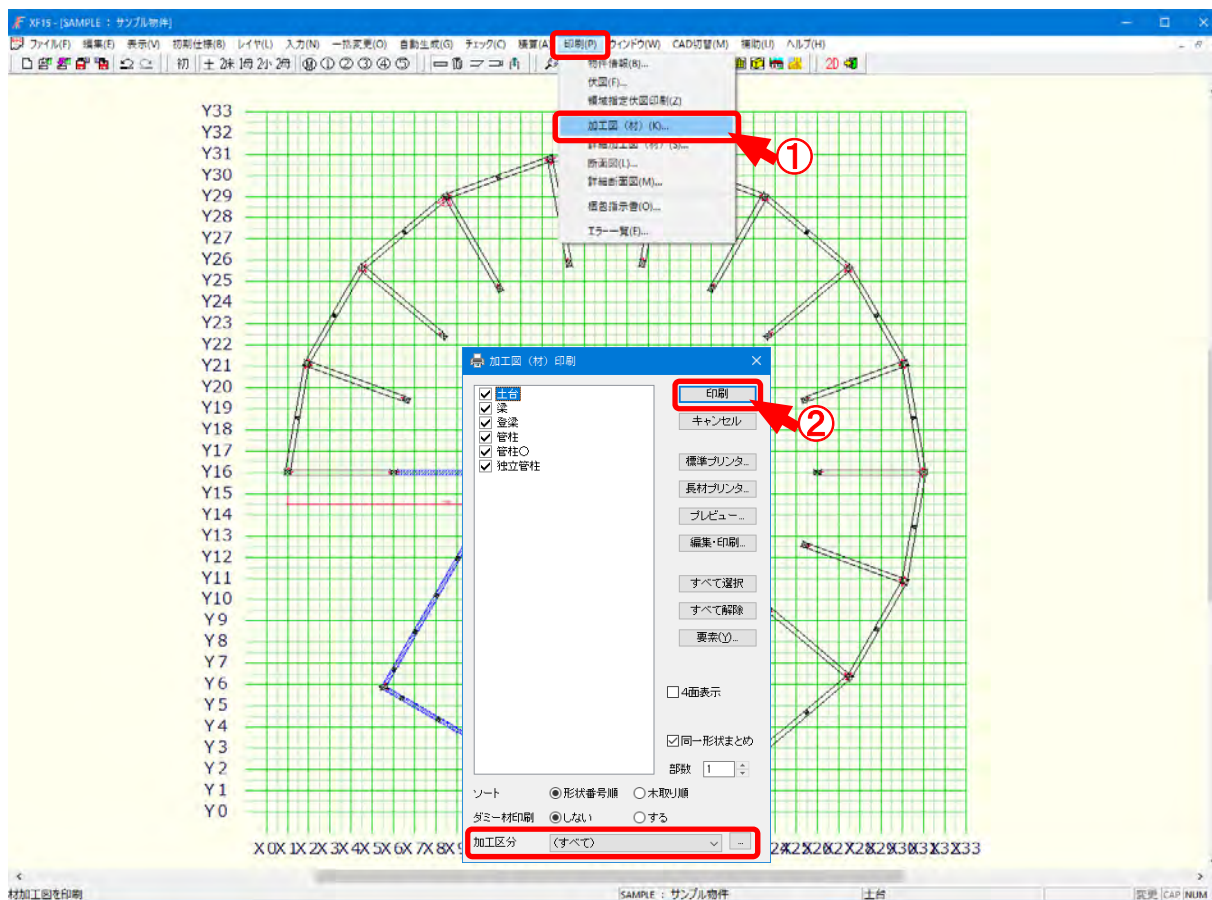
- ③ 「積算終了」の画面が表示されます。
 選択した加工区分ごとに金物積算が実行されます。
 「終了」をクリックすると、金物積算が完了します。
 ※ 「実行」をクリックすると、金物積算が完了し、「金物積算編集」の画面が表示されます。
 金物積算結果を確認することができます。

<加工区分別金物積算結果>

加工区分ごとに金物積算した結果から積算書、集計表、金物図が印刷できます。

金物集計表		A工区						2019年 2月 4日
物件番号 : SAMPLE-15		工事名称 : サンプル物件						11時 56分 40秒
								Page 1
品名	単位	数量	取付位置					
V-1	個	4	X0*Y0	X0*Y1	X8*Y0	X8*Y1		
V-2	個	6	X0*Y0	X0*Y1	*X1Y0	*X6Y0	X8*Y0	X8*Y1
V-3	個	2	*X0Y0	*X7Y0				
タイバー@	個	6	*X1Y2	*X1Y4	*X1Y6	*X6Y2	*X6Y4	*X6Y6
合掌	個	3	X4Y2	X4Y4	X4Y6			
方柱(56.1)@	個	6	X1Y2	X1Y4	X1Y6	X7Y2	X7Y4	X7Y6
方柱@	個	6	X0Y2	X0Y4	X0Y6	X8Y2	X8Y4	X8Y6
柱脚-5	個	1	X0Y0					
梁300(-120)(-8.5)@	個	3	X8Y2	X8Y4	X8Y6			
梁300(+120)(16.7)@	個	6	X0Y1	X0Y3	X0Y5	X8Y1	X8Y3	X8Y5
梁300(-90)(-16.7)@	個	24	X1Y1	X1Y3	X1Y5	X2Y1	X2Y3	X2Y5
			X3Y1	X3Y3	X3Y5	X4Y1	X4Y3	X4Y5
			X4Y3	X4Y5	X4Y5	X5Y1	X5Y3	X5Y5
			X6Y1	X6Y3	X6Y5	X7Y1	X7Y3	X7Y5
			X1Y1	X1Y3	X1Y5	X2Y1	X2Y3	X2Y5
梁300(-90)(16.7)@	個	18	X3Y1	X3Y3	X3Y5	X5Y1	X5Y3	X5Y5
			X6Y1	X6Y3	X6Y5	X7Y1	X7Y3	X7Y5
			X2Y0	X2Y0	X4Y0	X4Y0	X4Y0	X4Y0
梁450(-120)@	個	8	X6Y0	X6Y0				
			X0Y2	X0Y2	X0Y4	X0Y4	X0Y4	X0Y4
梁450(-90)@	個	60	X0Y6	X0Y6	X0Y6	X0Y6	X1Y0	X1Y2
			X1Y2	X1Y4	X1Y4	X1Y6	X1Y6	X2Y0
			X2Y2	X2Y2	X2Y4	X2Y4	X2Y6	X2Y6
			X3Y0	X3Y2	X3Y2	X3Y4	X3Y4	X3Y6
			X0Y2	X0Y2	X0Y4	X0Y4	X0Y4	X0Y4
			X0Y6	X0Y6	X0Y6	X0Y6	X1Y0	X1Y2

印刷—加工図（材）



印刷—加工図（材）では、加工区分ごとに材の加工図を出力します。

① 「印刷—加工図（材）」をクリックします。

② 「加工図（材）印刷」の画面が表示されます。

「加工区分」を選択して「印刷」をクリックすると、加工区分ごとに印刷を実行できます。

〔初期仕様—加工区分〕で設定した加工区分が選択できます。

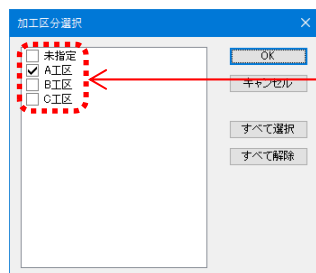
「（すべて）」を選択すると、加工区分を区別せずに出力されます。

「（未指定）」を選択すると、加工区分を指定していない材が出力されます。

加工区分を複数選択する場合は、 をクリックします。

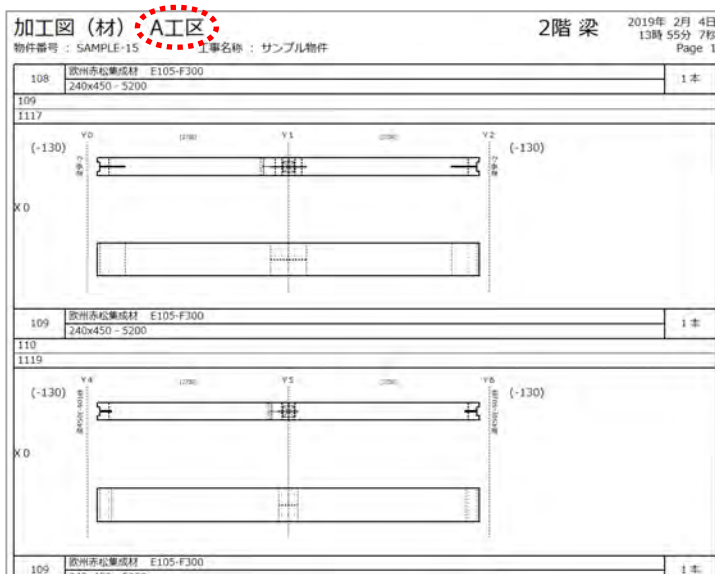
「加工区分選択」の画面が表示されますので、加工区分にチェックをつけ、「OK」をクリックします。

印刷—加工図（材）



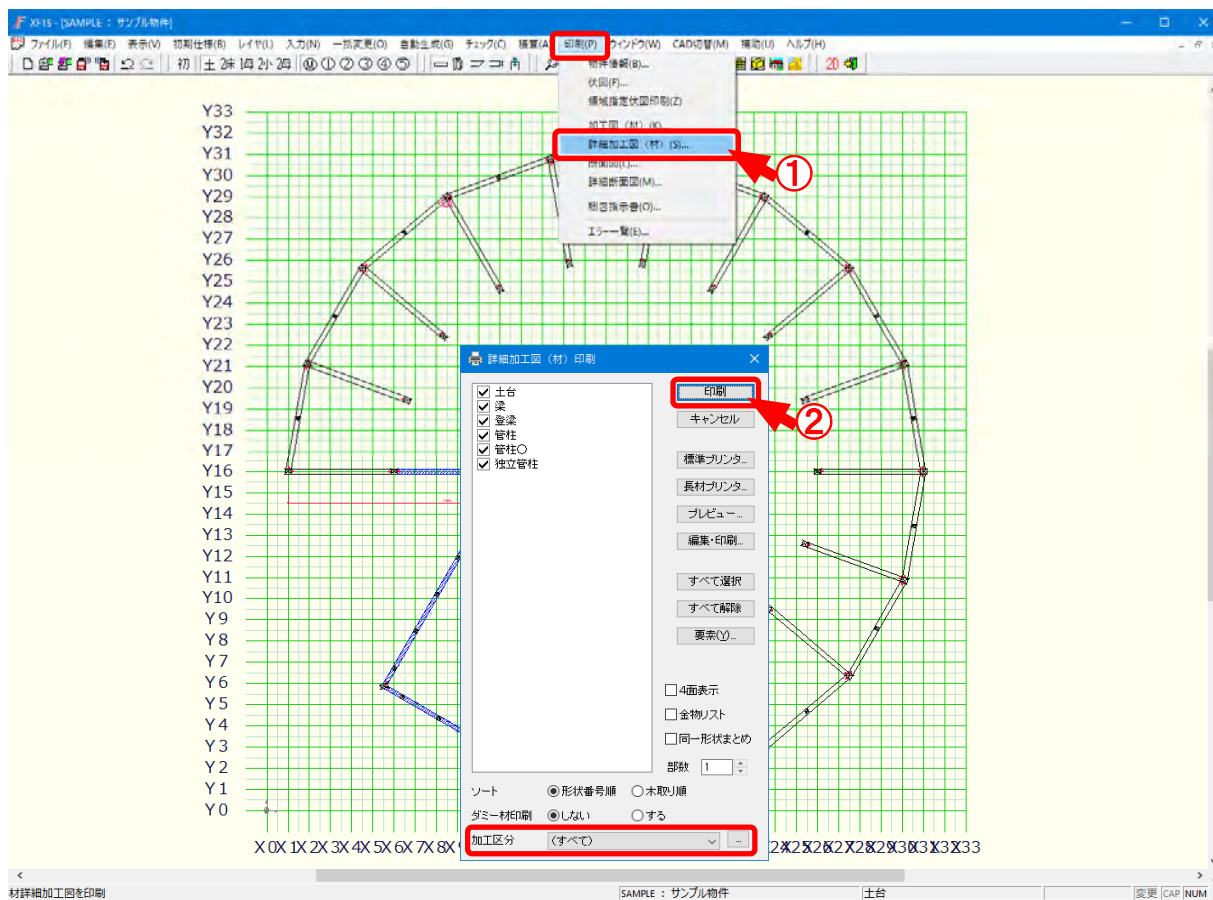
出力したい加工区分にチェックを
つけます。

<加工区分別加工図出力>



印刷用紙の設定は、「A 4 タテ」を設定します。

印刷—詳細加工図（材）



印刷—詳細加工図（材）では、加工区分ごと詳細寸法や金物図が表示された材の加工図を出力します。

① 「印刷—詳細加工図（材）」をクリックします。

② 「詳細加工図（材）印刷」の画面が表示されます。

「加工区分」を選択して「印刷」をクリックすると、加工区分ごとに印刷を実行できます。

〔初期仕様—加工区分〕で設定した加工区分が選択できます。

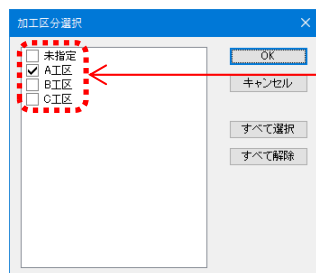
「（すべて）」を選択すると、加工区分を区別せずに出力されます。

「（未指定）」を選択すると、加工区分を指定していない材が出力されます。

加工区分を複数選択する場合は、 をクリックします。

「加工区分選択」の画面が表示されますので、加工区分にチェックをつけ、「OK」をクリックします。

印刷一詳細加工図（材）



出かしたい加工区分にチェックを
つけます。

<加工区分別詳細加工図出力>

